

株式会社 青森資源



できることから 継続して取り組む



経緯・背景

当社では2007年から、環境省のエコアクション21の認証を受け、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の促進や、事業活動から生じる二酸化炭素排出量の削減等に取り組んできました。

数年前、取引先の方の胸に着いていたSDGsのバッジが目にとまり、SDGsについて調べたところ、これまで当社で行ってきた取組や事業活動そのものが、SDGsの理念と合致することが分かりました。

一般的には3K（きつい・汚い・危険）と言われることも多い業界ですが、SDGsを意識することで、社員が仕事に対する誇りを持ち、仕事を通じ地域に貢献している事を実感できている、と考えています。



金属、廃車、廃タイヤの処理設備

Our Action 取組・活動

- 「限りある資源を大切に」。先代の時からの、当社のキャッチフレーズです。当社では、自動車中古部品の販売を通じ、廃棄物の減量に取り組んでいるほか、アルミ缶やスチール缶、金属部品・廃タイヤや木材等を回収し、原材料又は燃料資源として再び使用できるようにするための中間処理を行っています。
- 他にも、社員が能力を発揮し、健康で働くことができるよう、各種訓練の実施や資格取得促進、始業前の健康チェックや保健師による健康相談を実施しています。
- SDGsについては、できることから、そして継続して取り組むことが非常に重要だと考えています。事業活動を行う過程で企業として取り組むことはもちろん大切ですし、一個人として世界中の皆が取り組むことが大事なのではないかと思えます。また、エッセンシャルワーカーとして、これからもリサイクルを通じて地域社会に貢献していきます。

企業・団体情報

株式会社 青森資源

青森市大字駒込字桐ノ沢121-3 TEL:0120-8919-82
<http://www.aomorishigen.co.jp>



代表取締役 加賀谷 栄徳 氏



営業車にはキャッチフレーズがペイントされている



プレス処理された空き缶

